

若手研究者のための情報交換会開催のお知らせ

～学生・若手研究者のネットワーク形成のために～

4/23～4/25 に横浜にて開催される国際会議（The 1st International Conference on Sensing Technologies for Biomaterial, Food and Agriculture 2013 (SeTBio'13)）に合わせ、学生主催による学生情報交換会を開催します。アットホームな雰囲気のもと、近くの飲食店で食事をしながら農業工学・食品工学を専攻する学生や若手研究者が集い交流できる機会となります。SeTBio 参加者のみに限らずすべての学生・若手研究者を対象としておりますので奮ってご参加下さい。

目的：

1. 学生・若手研究者間の情報交換

専攻分野を同じくする同世代とのディスカッションを通じ、研究の情報交換や研究ビジョンの探索が期待されます。

2. 若手研究者間のネットワーク形成及び共同研究

若手研究者にとって同じ分野の研究者との繋がりには生涯の研究生活の糧。本会ではそんな長い付き合いとなるネットワーク形成の機会となります。

3. 若手研究者賞の選考及び授賞式

SeTBio での優秀発表者を投票により決め、選出された上位 3 人に優秀発表者賞としてそれぞれ 1 万円の副賞を進呈します。

4. 世界的に有名な研究者と話せるチャンス

SeTBio での招待講演に合わせ来日する世界で活躍する研究者と、直に話ができる絶好の機会です。

● Prof. Josse De Baerdemaeker

Division of Mechatronics, Biostatistics and Sensors (MeBioS)
Katholieke Universiteit Leuven (KLU), Belgium

Expertise: Physical methods for determination of quality and quality change in agricultural and biological systems, precision agriculture, process control.

● Dr. Bosoon Park

United States Department of Agriculture (USDA)-ARS, USA

Expertise: Hyperspectral/multispectral imaging, Real-time multispectral image processing, Machine vision for automated food processing, Near-infrared spectroscopy for food application, Optical sensing technology, Ultrasonic for meat quality evaluation, food nanotechnology.

- その他 SeTBio に参加する数多くの先輩研究者にも参加していただく予定です。

主催：農業機械学会Rux2000プロジェクト

“若手研究者のための勉強会 ～教科書では学べない新しい農業機械学の可能性～”

日時：2013年4月25日(時間・場所未定)

当日、飲食代の一部を参加費として徴収致します。参加御希望の方は下記宛まで御連絡下さい。

(鈴木哲仁、E-mail: ts@kais.kyoto-u.ac.jp、京都大学農学研究科生物センシング工学研究室)

SeTBio '13 の要旨提出締切は 1 月 31 日に迫っております。
情報交換会の参加に合わせ、SeTBio への御投稿もお待ちしております。
SeTBio の詳細は (<http://spie.org/x88860.xml>) にてご確認ください。